

アメリカ合衆国大統領

ジョセフ・ロビネット・バイデン・ジュニア 閣下

貴国において、2021年6月と9月、核爆発を伴わない臨界前核実験を行ったとの報道に接しました。

この行為は、2017年7月、国連本部において国連加盟国の6割を超える122か国の賛成で採択され、2021年1月22日に発効した「核兵器禁止条約」に反します。

宝塚市は、1989年3月に「非核平和都市宣言」を宣言し、核兵器の恐怖を身をもって体験した被爆者をはじめ、多くの市民と共に、戦争や核兵器のない平和な社会づくりを進めてきました。

私は、平和を願う宝塚市民を代表して、被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める多くの人々の願いに背く貴国の行為に対し、ここに強く抗議の意を表します。

閣下におかれましては、広島・長崎における原爆の惨禍をあらためて思い起こされ、我が国をはじめ世界中の多くの人々の核兵器廃絶に向けた真剣な取り組みや、痛切な願いを心に留め、今後一切、人類を滅亡へと導く核に関する実験を中止するよう強く求めます。

2022年4月14日

日本国 宝塚市長 山崎晴恵

